

## 100歳おめでとうございます

2/23 近藤ミツコさんが百寿

近藤ミツコさん(新海老津区)が満100歳の誕生日を迎えられました。おめでとうございます。

ミツコさんの長生きの秘けつは数独を解くことで、今までに問題集を何冊も解いているそうです。また、踊りも好きで、以前は着物を着て男舞などをされており、よく体を動かしていたと話してくれました。

町からは敬老祝金とお祝状、岡垣町社会福祉協議会からは花束が贈られました。



## 関節を元気に、体を元気に

2/1 吉木校区コミュニティ 第3回健康づくり教室

中央公民館で催され、90人が参加しました。講師を務めたのは、新水巻病院整形外科部長の畑山英嗣先生。膝や肩関節の痛みの原因を取り除く方法や、健康に生活するために心掛けることなどを分かりやすく講演されました。

健康に生活を送るためには「体と心の健康のため運動をする、体に良いものを食べる」などすぐに実践できる話を聞くと、多くの人が「さっそく試してみたい」と話していました。

## 4車線化工事が進んでいます

国道3号岡垣トンネル新設工事に着手

岡垣バイパス4車線化事業では、現在の岡垣トンネルの西側に新しく設置されるトンネル掘削工事が2月下旬から始まりました。

4車線化後は、上下線が増えることで交通渋滞の緩和と、対面通行区間の危険性が解消され、安全・安心の確保が期待されます。



◀新トンネルの坑口 ▲トンネル工事掘削機



## 読書を楽しめる環境がさらに充実

1/21 遠賀郡4町図書寄贈 贈呈式

遠賀信用金庫から岡垣サンリーアイ図書館に、児童書棚と書籍が寄贈されました。これは、遠賀信用金庫創立70周年を記念して、創業地である遠賀郡4町にそれぞれ寄贈されたもので、水巻町役場で贈呈式が催されました。

寄贈された書籍は「日本文学全集」「世界文学全集」など計56冊。岡垣サンリーアイ図書館で貸し出します。



## 海洋プラスチック汚染を考える

2/9 環境問題講演会

九州大学応用力学研究所教授の磯辺篤彦さんを講師に招き、中央公民館で催しました。100人を超える参加者は、漂着ごみが流れつく過程やマイクロプラスチックになる前にごみを拾うことが海洋プラスチック汚染の解決につながることを学びました。



参加者からは「マイクロプラスチックについてよく分かった」「川や海岸の清掃に参加していきたい」などの声が聞かれました。

## 図書に親しんでもらうために

2/26 公益社団法人若松法人会 町に図書を寄贈

若松法人会から町に、10万円相当の図書が寄贈されました。これは、同会の社会貢献事業として催されたチャリティゴルフ大会の収益金をもとに寄贈されたもので、当日は理事・岡垣支部長の小早川輝成さんが役場を訪れました。

同会は、小学生に税金の意義や役割を教える租税教育にも取り組んでいます。今回寄贈された図書は、町内の小学校で活用されます。



【写真左から】佐々木教育長、宮内町長、小早川輝成さん



## みんなのチカラで、松原を守る

2/9 三里松原で松葉かき

昨年の12月に続いて行われた松葉かきには、寒い中にも関わらず多くのボランティアが集まりました。

松葉やコケを取り除き、松が育ちやすい砂地を整える作業にかかった時間は約1時間。親と一緒に参加した子どもたちも汗をかきながら、元気いっぱい松葉かきをしていました。

作業後はおにぎりや豚汁が振る舞われました。

## 真田町の魅力体験記——。

2/8 「ふれあい in SANADA」報告会

昨年の12月に、町内の小中学生12人が長野県上田市真田町を訪れ、史跡見学やスキー、ホームステイを体験しました。

この日は、小中学校の先生や保護者の皆さんを招き報告会を開催。子どもたちは、スクリーンに活動の様子を映し出し、感想を交えながら、真田町で体験したことを報告しました。

研修生は「町では体験のできない、さまざまなことに挑戦できました。今回の経験を活かしてジュニアリーダーとして頑張りたい。」と話しました。



▲スクリーンを使ってる報告会  
◀降雪の中でのスキー体験